

横井顧問 「社会貢献者表彰・東海テレビひまわり賞」受賞のお知らせ

ポリオ友の会東海 顧問 横井敦子先生が、社会貢献者表彰と東海テレビひまわり賞を受賞されましたのでお知らせします。

社会貢献者表彰は、社会貢献支援財団が主催で、「社会と人間の安寧と幸福のために貢献し、顕著な功績をあげられながら、社会的に困難な状況の中で黙々と努力し、先駆性、独自性、模範性などを兼ね備えた活動により社会に尽くされた方の功績に報い感謝をするための表彰」で、式典は、平成30年11月25日(日曜日)に東京の帝国ホテルにて行われました。



東海テレビひまわり賞は、東海テレビ放送、東海テレビ福祉文化事業団が主催で、「体の

不自由を克服して自立し、社会に参画して他の模範となっている身体障がい者を顕彰し、一般の理解を深め、社会福祉の向上と増進に寄与するための表彰」です。受賞式典は、平成30年12月7日(金曜日)に行われました。受賞の様子は、東海テレビの夕方のニュースで放映されました。



両表彰とも、横井先生のポリオ友の会東海での御活躍が受賞の理由です。受賞式での先生の紹介の文書を記載します。

横井先生はポリオ友の会東海の発足に中心的役割をはたし、設立当初から、顧問として退かれるまでは、代表としてご活動されてきました。また、全国ポリオ会連絡会の立ち上げたときの中心人物の一人にもなっておられます。

発足当初、医学界の中でもポストポリオ症候群を理解している医師が少なかったこともあり、PPSからくるポリオ患者自身の体の変調や不安を訴える相談が多く寄せられ、相談に応じてきました。代表を退任した後も、患者からの電話相談は昼夜を問わずあり、時には数時間に及ぶ相談にも献身的に対応されています。

また、藤田保健衛生大学病院(現 藤田医科大学)と協同で、ポリオ患者の現症とポストポリオ症候群のフォローアップの為に検診会を開始させました。その結果は藤田保健衛生大学を通じ国内の医学界のみならず、海外の学会にも発表されて、広く今後の指標になっています。

この検診会は、全国各地でも同様な試みがされ、全国のポリオ患者にも総合病院での継続的な検診ができることとなりました。

一般的な患者会では、悩みのわちあいや、親睦会、情報交換で終わりがちですが、横井氏の医師としての経験や人脈を活用して、ポリオに対する正しい知識を勉強することや、拠点病院での健康診断を確立させることにより、患者の精神的、肉体的両面から支える会に成長させたことは、横井先生の御努力があったからだからといえます。

私たちポリオ東海の会員も、先生とともに同時に讃えられたような晴れがましく、うれしい気持ちになりました。

なお、横井先生は副賞の賞金50万円を、「ポリオ友の会東海」にご寄付されました。